

知のENGINEになる。

現代を生きる誰もが直面している不確実な自然現象、人々の営みの曖昧さ、
これらが複雑に絡み合う現実を、「知」の力でよりよくデザインしていく人間が、
構造計画研究所には集っています。

われわれは、工学的アプローチで社会のあらゆる課題解決に挑んでいる会社です。

エネルギー

風況を考慮した風車レイアウト設計
脱炭素時代の電力・熱設備運転計画最適化

防災

災害時避難シミュレーション
生成AIを用いた防災訓練支援

都市・交通

都市の賑わいの施策検証
人流・交通流シミュレーション

製造

生産工程の最適化
在庫配置最適化

事業評価

施設・設備の投資効果の検証
ビジネスリスク分析

物流

配送・積み付け計画の最適化
シフトスケジューリング

意思決定支援の概要

複雑化する社会において、経営戦略から現場まで、あらゆる階層の意思決定を支えます。具体的には、多分野で培った知見と高度なシミュレーション・最適化技術を融合させ、確かな「決める力」を提供します。そして科学的根拠に基づいた判断で、貴社の「モノ」と「コト」の価値を最大化します。

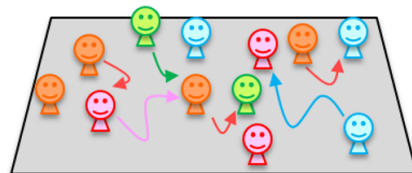


“個”を理解する

人の属性・行動・価値観を把握し、サービス・商品の企画やスペック検討を支援

全体を理解する

個々積み上げて全体をシミュレーションし、市場構造の把握や社会システムの理解を支援



最適化をする

人・物・金などの経営資源を効率的に活用するための計画を数理最適化技術によって支援

施策を評価する

現状の課題抽出から施策実行時の改善効果の事前検証までを定量的に行い、より良い事業運営を支援



課題解決の流れ (例)

ヒアリング

解決方法の検討

概念検証 (PoC)

システム実装

